

平成 28 年度 長寿の里・南濃 事業報告

【平成28年度重点目標】

- ・ 事業経営の安定と事業規模拡大に向けた取り組み
- ・ 部署間、事業所間の連携強化
- ・ 職場の労働環境と業務改善に向けた取り組み

【各部門事業実績】

●特別養護老人ホーム

1. 重度化への体制づくり

平成 28 年度の平均入所稼働率は 95.8%であった。特養の収入と稼働率とは直結しており、高稼働率が高収入へと繋がる。入居者の重度化により、稼働率には算定できない 7 日以上の長期入院者が多く発生することで満床状態を維持することは困難だが、看取り介護を実施することで入院期間を短くでき、医療面に対する介護職への研修を行い不安感を軽減したことで、介護と看護の協働体制を確立することができた。

2. 働きやすい環境づくり

外部研修を積極的に受講することができ、テーマによっては内部研修にて復命できた。内部研修を受けていない職員への伝達が確認されていなかったため、全体周知できる体制づくりが必要。新採用職員への受け入れや対応はスムーズに行っており継続してフォローしていく。業務見直しは随時若しくは必要に応じて各担当者と話合い改善に繋げている。

3. 家族から信頼される施設づくり

接遇面で職員によって個人差があり、入居者や家族から指摘を受ける場面があった。誤解がないよう多職種間で協議し、共通認識を持ち接していく。地域行事には例年通りに参加し、地域の方々と交流することができ、また、実習生や職場体験を受け入れ社会貢献できた。少人数の入居者での外出や、各ユニットでの外出ができた。

4. 年間平均稼働率目標 97.5%

平成 28 年度の平均入所稼働率は 95.8%であった。入院者が多く稼働率に影響してしまい、また、入居待機者を把握しきれず新規入居者の受け入れができなかった。課題として介護看護間での連携の強化が今以上に必要である。

●ショートステイ

1. ご利用者への接遇マナー向上

利用中や送迎時等に利用者、家族に対して丁寧な言葉遣いを意識的に行えた。接遇目標の設定や実施はできたが振り返りができたか不明確であった。

2. 家族や事業所との連携強化

利用中の様子について、家族や担当ケアマネに情報伝達がスムーズにできた。利用

者に対する担当制を確立することで個別ケアの充実に繋がる。

3. 年間平均稼働率目標 99.0%(特養 SS 全体 98.3%)

平成 28 年度の平均稼働率は 99.6%であった。新規利用者の定期利用になるよう座席や居室環境等に配慮した。課題として定期利用者の長期入院や特養等への入居の際、ブランクなく予約を取り稼働率維持する。

●デイサービス

1. 個別機能訓練の充実、促進

機能訓練指導員との連携により、全体の体操が実施でき、個別訓練も継続して行えた。今後訓練内容を充実させ、楽しみを持ったものにしていく。

2. 接遇マナーの向上

職員の気づく力が個々に差があり、全体でフォローできなかった。また、通所という特性より、その日その場で完結してしまい連続性を持って支援を考えることができなかった。

3. 年間稼働率目標 75%(10,885 人)

平成 28 年度の平均稼働率は 70.7%(10,328 人)であった。季節的な利用キャンセルや入院者の見込みに大幅な違いがあった。スポット利用や新規利用者の後追いを確実にし、担当ケアマネへのフィードバックを徹底していく。

●居宅介護支援

1. 常に『ケアマネジメント』の原点に立ち戻り、専門性を確立させる

個人の残存能力、介護者の介護力等をアセスメントし、その都度必要なサービスを見直した。現状のサービス量では支えきれない利用者に対しては、早期に区分変更をし適切な対応を行って、安心して在宅生活が継続できるように支援した。

2. 特定事業所としてのスキルアップ

毎週居宅会議を開催し、困難事例の解決に知恵を出し合い積極的に関わりを持ち、不満なく対応できた。

3. 「介護予防・日常生活支援総合事業」を理解し、その実現を目指し取り組む

切れ目のないサービスが提供できるよう、市役所、地域包括支援センター、医療機関等と話し合いができ、共通認識のもと、役割分担等を明確にした。

●在宅介護支援センター

居宅ケアマネの参加により相談の幅が広がりニーズに応えることができ、そこからサービス利用に繋がった。

マンネリ化を払拭するために研修に参加し、コグニサイズの習得に努め現場にて実践することができた。

入所者の状況

① 市町村別入居状況

市町村別	男	女	計
海津市	8	62	70
養老町	2	21	23
桑名市	0	1	1
大垣市	1	2	3
いなべ市	1	0	1
中津川市	0	1	1
合計	12	87	99

② 年齢別入居状況

	64歳以下	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	合計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	0	1	6	5	0	12	82.8	91	67
女	1	1	21	54	10	87	89.4	102	56
計	1	2	27	59	10	99	86.1		

③ 在所期間状況

	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～6年	6～7年	7年以上	合計
男	5	3	1	0	0	0	0	3	12
女	15	13	18	12	9	2	5	13	87
計	20	16	19	12	9	2	5	16	99
構成比	20%	16%	19%	12%	9%	2%	5%	16%	

④ 要介護度別状況

	1	2	3	4	5	合計
男	0	1	2	4	5	12
女	1	3	27	29	27	87
計	1	4	29	33	32	99

⑤ 平成28年度 年間入退居の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	11
居宅													0
老人福祉施設													0
老人保健施設	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	10
医療施設	2	2						1					5
グループホーム													0
計	2	4	4	1	1	1	2	2	3	3	0	3	26
退所者	3	1	1	1	1			1			1		7
老人福祉施設	2												2
老人保健施設													0
医療施設	1	1				4	1	1	3	2		3	16
グループホーム													0
居宅													0
計	5	1	2	0	1	4	1	2	3	2	1	3	25

⑥ 入居者の食事形態の状況

主食・副食	人数
ご飯・普通	24
ご飯・刻み	8
ご飯・極刻み	1
軟飯・普通	6
軟飯・刻み	13
軟飯・極刻み	10
粥・刻み	2
粥・極刻み	17
粥・ミキサー(ソフト)	1
粥・ミキサー・極刻み	3
粥・ミキサー・ミキサー	2
粥・ミキサー・ソフト(ソフト)	2
胃ろう	10
合計	99

⑦ 苦情・相談解決の状況

施設・事業	受付件数	処理件数	未処理件数
特養	2	2	0
ショートステイ	3	3	0
デイサービス	13	13	0
居宅介護支援	2	2	0
訪問介護	3	3	0
合計	23	23	0